



安全データシート

Page 1 of 21

ねじロック低強度 10ml (50pc)

SDS No. : 153481

V001.11

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 15. 04. 2025

発行日: 30. 07. 2025

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1709646
製品名 : ねじロック低強度 10ml (50pc)

推奨される用途 : 嫌気性シーラント

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3	気道刺激性
水生環境有害性 短期 (急性)	区分2	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

ヘンケルジャパン株式会社

危険有害性情報:	H319 強い眼刺激。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H401 水生生物に毒性。
安全対策	P261 ミスト/蒸気の吸入を避ける。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P273 環境への放出を避けること。 P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。
応急措置:	P304+P340+P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物

危険有害成分及び濃度

成分 CAS-No.	wt%	GHS分類
---------------	-----	-------

ヘンケルジャパン株式会社

エトキシ化オレイン酸 9004-96-0	>= 30 - < 40 %	水生環境有害性 短期 (急性) 2 H401
ポリエチレングリコールモノメタ クリレート 25736-86-1	>= 2.5 - < 10 %	水生環境有害性 短期 (急性) 3 H402
二酸化ケイ素 (アモルファス) 112945-52-5	>= 1 - < 10 %	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒド ロパーオキシド) 80-15-9	>= 1 - < 2.5 %	引火性液体 4 H227 有機過酸化物 E H242 急性毒性 4; 経口 H302 急性毒性 2; 吸入 H330 急性毒性 4; 経皮 H312 皮膚腐食性 1B H314 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 特定標的臓器毒性 - 反復暴露 2 H373 水生環境有害性 短期 (急性) 2 H401 水生環境有害性 長期 (慢性) 2 H411
1,2-プロパンジオール 57-55-6	>= 1 - < 10 %	
N,N-ジエチル-p-トルイジン 613-48-9	>= 0.25 - < 1 %	引火性液体 4 H227 急性毒性 3; 経口 H301 急性毒性 3; 吸入 H331 急性毒性 3; 経皮 H311 皮膚刺激 2 H315 特定標的臓器毒性 - 反復暴露 2 H373 水生環境有害性 短期 (急性) 3 H402 水生環境有害性 長期 (慢性) 3 H412
酸化チタン (I V) 13463-67-7	>= 0.1 - < 1 %	
メタクリル酸 79-41-4	>= 0.1 - < 0.25 %	引火性液体 4 H227 急性毒性 4; 経口 H302 急性毒性 4; 吸入 H332 急性毒性 3; 経皮 H311 皮膚腐食性 1A H314 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 1 H318 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期 (急性) 3 H402
1,4-ナフトキノ 130-15-4	>= 0.025 - < 0.1 %	急性毒性 3; 経口 H301 急性毒性 1; 吸入

ヘンケルジャパン株式会社

		H330 皮膚腐食性 1C H314 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 1 H318 皮膚感受性 1 H317 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期（急性） 1 H400 水生環境有害性 長期（慢性） 1 H410
--	--	--

労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 多量の水で洗うこと、できるならばぬるま湯で最低でも15分間、まぶたをおさえ
て眼を開けた状態で洗うこと。
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること
被災者を安静にしておくこと。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診
察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が発生した場合、泡沫消火剤か粉末消火剤を使用すること。
- 適切な消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末
- 火災時の特有の危険有害性：** セクション10を参照。
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:** 十分な換気を保つこと。
保護具を着用すること。
皮膚および眼への接触を避けること。
- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材:** 不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
安全取扱い注意事項** 眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。
使用後はよく洗うこと。
適切な換気装置下で使用すること。
- 保管:
安全な保管条件:** 涼しく、良く換気された場所に保存し、熱、火花および裸火を近づけないこと。
使用準備が整うまで容器はしっかり閉めておくこと。
使用準備が整うまで元の容器に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本 許容濃度等

JPISHL OEL

安衛法：作業環境評価基準で定める管理濃度

JPJSOH OEL

日本産業衛生学会：許容濃度

JP NOEL

安衛法：化学物質による健康障害防止のための濃度の基準（濃度基準値設定物質）

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリ/備考	Regulatory list

ヘンケルジャパン株式会社

二酸化ケイ素 (アモルファス) [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19*(\%遊離シリカ)+1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
酸化チタン (IV) [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19*(\%遊離シリカ)+1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
酸化チタン (IV)		1.5	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
酸化チタン (IV)		0.3	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
酸化チタン (IV)		2	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
メタクリル酸 [メタクリル酸]	2	7	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
メタクリル酸 [メタクリル酸]	20		時間加重平均 (TWA) :	発効日: 2025 年 10 月 1 日	JP NOEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
二酸化ケイ素 (アモルファス)		3	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
二酸化ケイ素 (アモルファス)		10	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酸化チタン (IV)		0.2	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酸化チタン (IV)		2.5	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
メタクリル酸	20		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

保護具 :

- 呼吸用保護具:** 換気の良い場所でのみ使用すること。
- 手の保護具:** 適切な保護手袋
- 眼の保護具:** 保護眼鏡を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 :	液体	色 :	紫色
pH :	該当なし	臭い:	マイルド
沸点 :	> 149.0 °C (> 300.2 °F)	融点 :	データ無し
蒸気密度 :	データ無し/対象外	密度 :	1.0800 g/cm ³
引火点:	> 93.3 °C (> 199.94 °F)	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限):	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限):	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	800 - 1,600 mPa.s
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分係	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外

ヘンケルジャパン株式会社

数
粒子特性 データ無し/対象外

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性: 還元剤
 強酸化剤

避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物 : 窒素酸化物
 刺激性の有機蒸気。
 炭素酸化物

危険な重合反応 : 起こらない

11. 有害性情報

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
エトキシ化オレイン酸	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	指定されていません
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
二酸化ケイ素 (アモルファス)	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
1,2-プロパンジオール	LD 50	18.4 g/kg	モルモット	
1,2-プロパンジオール	LD 50	18 g/kg	ウサギ	
1,2-プロパンジオール	LD 50	19 g/kg	犬	
1,2-プロパンジオール	LD 50	23.9 g/kg	マウス	
1,2-プロパンジオール	LD 50	30 g/kg	ラット	
1,2-プロパンジオール	LD50	22,000 mg/kg	ラット	指定されていません
N,N-ジエチル-p-トルイジン	Acute toxicity estimate (ATE)	100 mg/kg		専門家の判断
酸化チタン (IV)	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 425 (Acute Oral Toxicity: Up-and-Down Procedure)
メタクリル酸	LD 50	1,332 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,600 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,250 mg/kg	マウス	
メタクリル酸	LD 50	1,200 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸	LD 50	1,060 mg/kg	ラット	
メタクリル酸	LD 50	2,224 mg/kg	ラット	
メタクリル酸	LD50	1,320 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
1,4-ナフトキノン	LD 50	190 mg/kg	ラット	
1,4-ナフトキノン	LD50	124 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

ねじロック低強度 10ml (50pc)

ヘンケルジャパン株式会社

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
二酸化ケイ素 (アモルファス)	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
1,2-プロパンジオール	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
N,N-ジエチル-p-トルイジン	Acute toxicity estimate (ATE)	300 mg/kg		専門家の判断
酸化チタン (IV)	LD50	>= 10,000 mg/kg	hamster	指定されていません
メタクリル酸	LD 50	500 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸	LD 50	1 g/kg	モルモット	
メタクリル酸	LD50	500 - 1,000 mg/kg	ウサギ	皮膚毒性スクリーニング
メタクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	500 mg/kg		専門家の判断

ヘンケルジャパン株式会社

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
二酸化ケイ素 (アモルファス)	LC0	0.139 mg/l		4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
1,2-プロパンジオール	LC 50	> 317.042 mg/m3	エアゾール	2 h	ウサギ	
1,2-プロパンジオール	LC50	> 317.042 mg/l	粉じん及びミスト	2 h	ウサギ	指定されていません
N,N-ジエチル-p-トルイジン	Acute toxicity estimate (ATE)	3 mg/l	蒸気			専門家の判断
酸化チタン (IV)	LC50	> 6.82 mg/l	粉塵	4 h	ラット	指定されていません
メタクリル酸	LC50	3.19 - 6.5 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
メタクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	3.19 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
1,4-ナフトキノン	LC50	0.046 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	corrosive		ウサギ	Draize test
エトキシ化オレイン酸	刺激性なし		ウサギ	指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
キュメンヒドロパーオ	corrosive		ウサギ	Draize test

ヘンケルジャパン株式会社

キサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)				
1,2-プロパンジオール	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
N,N-ジエチル-p-トルイジン	刺激性	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
酸化チタン (IV)	刺激性なし	4 h	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
メタクリル酸	corrosive	3 min	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
1,4-ナフトキノン	Category 1C (corrosive)		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
------	----	-------	---	------

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
------	----	--------	---	------

ヘンケルジャパン株式会社

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)			指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test			指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro			指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
1,2-プロパンジオール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		Ames試験
1,2-プロパンジオール	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化チタン (IV)	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酸化チタン (IV)	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化チタン (IV)	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
メタクリル酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)

ヘンケルジャパン株式会社

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
1,2-プロパンジオール	not carcinogenic	経口給餌	2 y daily	ラット	male	指定されていません
酸化チタン (IV)	not carcinogenic	inhalation	24 m 6 h/d; 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
メタクリル酸	not carcinogenic	吸入	2 y	マウス	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	評価	ばく露経路	標的臓器	備考

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理頻度	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
1,2-プロパンジオール	NOAEL 1,700 mg/kg	oral: feed	2 years daily	ラット	指定されていません
1,2-プロパンジオール	NOAEL 1000 mg/m3	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	指定されていません
酸化チタン (IV)	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	90 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
メタクリル酸		inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)

誤えん有害性 :

データなし

12. 環境影響情報

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシ イド（1-メチル-1-フェニ ルエチルヒドロパーオキシ ド）	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
エトキシ化オレイン酸	LC50	> 1 - 10 mg/l	96 h	魚	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ポリエチレングリコールモ ノメタクリレート	LC50	> 10 - 100 mg/l	96 h	指定されていません	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
二酸化ケイ素（アモルファ ス）	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
キュメンヒドロパーオキシ イド（1-メチル-1-フェニ ルエチルヒドロパーオキシ ド）	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
1,2-プロパンジオール	LC50	51,600 mg/l	96 h	ニジマス	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
N,N-ジエチル-p-トルイジ ン	LC50	78.62 mg/l	96 h	Danio rerio	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
酸化チタン（IV）	LC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Danio rerio	other guideline:
酸化チタン（IV）	NOEC	Toxicity > Water solubility	8 d	Danio rerio	OECD Guideline 212 (Fish, Short-term Toxicity Test on Embryo and Sac-Fry Stages)
メタクリル酸	LC50	85 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	EPA OTS 797.1400 (Fish Acute Toxicity Test)
メタクリル酸	NOEC	10 mg/l	35 d	Danio rerio	OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test)
1,4-ナフトキノン	LC50	0.045 mg/l	96 h	Oryzias latipes	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシ イド（1-メチル-1-フェニ ルエチルヒドロパーオキシ ド）	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
エトキシ化オレイン酸	EC50	> 1 - 10 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
キュメンヒドロパーオキシ イド（1-メチル-1-フェニ	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute

ヘンケルジャパン株式会社

ルエチルヒドロパーオキシド)					Immobilisation Test)
1,2-プロパンジオール	EC50	18,340 mg/l	48 h	Ceriodaphnia dubia	other guideline:
N,N-ジエチル-p-トルイジン	EC50	10.34 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
酸化チタン (IV)	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メタクリル酸	EC50	> 130 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)
1,4-ナフトキノン	EC50	0.026 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
------	----	---	-------	---	------

毒性 (藻類):

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1,2-プロパンジオール	EC50	24,200 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1,2-プロパンジオール	NOEC	15,000 mg/l	14 d	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
N,N-ジエチル-p-トルイジン	EC50	23.69 mg/l	72 h	Raphidocelis subcapitata (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酸化チタン (IV)	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酸化チタン (IV)	NOEC	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸	NOEC	8.2 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸	EC50	45 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1,4-ナフトキノン	NOEC	0.07 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1,4-ナフトキノン	EC50	0.42 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min	指定されていません	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min	指定されていません	指定されていません
1,2-プロパンジオール	EC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge,

ヘンケルジャパン株式会社

					Respiration Inhibition Test)
酸化チタン (IV)	EC50	Toxicity > Water solubility	3 h	activated sludge	ISO 8192 (Test for Inhibition of Oxygen Consumption by Activated Sludge)
メタクリル酸	EC10	100 mg/l	17 h	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)
1,4-ナフトキノン	EC50	5.94 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	容易に生分解されていません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
エトキシ化オレイン酸	readily biodegradable	指定されていません	> 60 %	28 day	OECD 301 A - F
ポリエチレングリコールモノメタクリレート	readily biodegradable		> 60 %	28 day	OECD 301 A - F
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	容易に生分解されていません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
1,2-プロパンジオール	readily biodegradable	aerobic	> 81.7 - 100 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
N,N-ジエチル-p-トルイジン	容易に生分解されていません。	指定されていません	1 %	28 day	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))
メタクリル酸	readily biodegradable	aerobic	86 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
メタクリル酸	inherently biodegradable	aerobic	100 %	14 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
1,4-ナフトキノン	容易に生分解されていません。	aerobic	0 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)
有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壌中の移動性

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	LogPow	温度	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
有害物質	LogPow	温度	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
1,2-プロパンジオール	-1.07	20.5 ° C	EU Method A.8 (Partition Coefficient)
N,N-ジエチル-p-トルイジン	3.7		QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
メタクリル酸	0.93	22 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
1,4-ナフトキノン	1.71		指定されていません

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

ヘンケルジャパン株式会社

15. 適用法令

労働安全衛生法 :

名称等を通知すべき有害物

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

1,2-プロパンジオール

酸化チタン (IV)

名称等を表示すべき有害物

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

1,2-プロパンジオール

特定化学物質第1類物質

該当なし

特定化学物質第2類物質

該当なし

特定化学物質第3類物質

該当なし

特定化学物質特別管理物質

該当なし

第1種有機溶剤等

該当なし

第2種有機溶剤等

該当なし

第3種有機溶剤等

該当なし

変異原性が認められた既存化学物質

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

変異原性が認められた届出物質

該当なし

がん原性物質 (ISHL 第 57-1、 57-2

該当なし

および 57-3条、施行規則条項 第

577-2-3条)

皮膚等障害化学物質等

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

消防法

第4類引火性液体, 第4類 第3石油類 (非水溶性)

毒物及び劇物取締法 :

該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) :

(含有率表示は代表値)

(含有率単位が%0の場合 %0=1/10%)

第二種指定化学物質

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド) 1.52%

管理番号: 440

16. その他の情報

発行日:

30.07.2025

ヘンケルジャパン株式会社

注意:

この安全性データシートは日本産業規格 (JIS: Z 7253) に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる二次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。